

科目名：医用工学概論			
英文名：Medical Engineering			
担当者：ヤマワキ ノブユキ 山脇 伸行			
単位：2単位	開講年次：1年次	開講期：前期	必修選択の別：必修科目
<p>■授業概要・方法等 「医用工学の目指すところは何か」から、各種医療機器の機能と構造に至るまでを論じることにより、医用工学の全体像を把握させる。医学と工学の歴史的関係、医用工学と関わる生体の諸機能、人工臓器・生体材料の現状と問題点、生命維持装置の機能と構造の概略、医療機器の安全対策、各種診断治療機器の動作原理などの項目について、医用工学全体を総合する形で体系的に論じる。</p> <p>■学習・教育目標および到達目標 医学分野で利用されている工学の技術および、生体の、呼吸、筋収縮、血流制御、神経系の情報伝達など様々な活動の計測方法を学修し、医学分野における工学の役割を具体例を学ぶことで理解することを目標とする。</p> <p>■成績評価方法および基準 小テスト15回 50% 定期試験 50%</p> <p>■授業時間外に必要な学修 教科書と参考文献(1)の中の講義内容と関連する部分をよく読んで理解を深めてください。特に、電気・電子の内容については高校の物理学の教科書や参考書等も利用してください。授業時間外学修時間の目安は予習に1時間、復習に3時間です。</p> <p>■教科書 日本生体医工学会「医用工学概論」コロナ社</p> <p>■参考文献 小野哲章、峰島三千男、堀川宗之、渡辺敏 他「臨床工学技士標準テキスト（第2版増補）」金原出版</p> <p>■関連科目 計測工学</p> <p>■授業評価アンケート実施方法 大学実施規程に準拠して行います。</p> <p>■研究室・E-mailアドレス 山脇研究室(東1号館4階401)・yamawaki@waka.kindai.ac.jp</p> <p>■オフィスアワー 水曜1限、5限</p>	講義計画・テーマ・講義構成		
			第1回 医用工学の概要 第2回 医学系専門基礎 第3回 電気系専門基礎 第4回 電子系専門基礎 第5回 機械工学系専門基礎 第6回 制御工学系専門基礎 第7回 生体物性 第8回 生体信号（心電図） 第9回 生体信号（脳波） 第10回 生体信号処理 第11回 計測にかかる医用機器 第12回 診断にかかる医用機器 第13回 治療にかかる医用機器 第14回 医用情報と関連システム 第15回 医用機器の安全管理 定期試験